

## 前回部会（平成 23 年 7 月 15 日）における指摘事項及びその対応

番号	指 摘 事 項	対 応
1	新たな取組として行うこととしている森林・谷津田(里山)の誘導目標(施業・管理)について、動物及び植物の重要種との関係を説明されたい。	<p>「新たな取組」は、里山の荒廃が進んでいる状況の中で、広く残した残置森林等において、間伐等の森林施業や水田管理を実施するなど、地域住民の営みによって維持されてきた森林・谷津田(里山)の保全・維持管理を適切に実施することにより、里山環境の保全・向上を目指すものとしています。</p> <p>このことから、「新たな取組」における誘導目標は、動物及び植物の重要種を直接関連付けて整理したものではありませんが、結果として、多様な動物及び植物の生息・生育環境となる場を保全することにつながると考えています。</p>